

＜本郷キャンパス＞学校法人文京学園
文京学院大学経営学部・外国語学部・保健
医療技術学部・大学院・短期大学英語キ
リア科／文京学院大学・短期大学生涯学習
センター
〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1
☎大・短 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023 東京都文京区向丘 2-4-1
☎幼 03-3813-3771

＜ふじみ野キャンパス＞文京学院大学人間
学部・保健医療技術学部・大学院／文京学
院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806
＜駒込キャンパス＞文京学院大学女子高等
学校／文京学院大学女子中学校
〒113-8667 文京区本駒込 6-18-3
☎ 03-3946-5301



平成 25 年(2013 年)
10 月 31 日
第 690 号
発行
学校法人文京学園
http://bgu.ac.jp

文京学院は、平成 26 年に創立 90 周年を迎えます。

「新・文明の旅」プログラム記念講演

シヨスタック副大使が
ポーランドを語る

2024 年に本学は創立 100 周年を迎えます。2012 年
から 3 年に一度、本学の学生たちがユーラシア大陸の
学生たちとの交流を深め、日本の文化を発信する力を
育み、自己啓発を図る「新・文明の旅」プログラムが
スタートし、昨年、第 1 回の学生派遣は大成功に終わ
りました。
次回の第 2 回は、2015 年 3 月に「ポーランド共和国」
「リトアニア共和国」「ラトビア共和国」の 3 カ国を
訪問する計画です。それに先立ち 10 月 19 日、ピョ
ートル・シヨスタック駐日ポーランド共和国副大使が、
本郷キャンパス WING ホールで「新・文明の旅」プ
ログラムの記念講演を行いました（参加者約 100 名）。



大勢の熱心な来場者を前にポーランド
について熱く語るシヨスタック副大使

タイトルは「ポーランドの政治・経済・歴史・文化
から探る 日・ポーランド関係の将来」。1918 年に独
立したにも関わらず、ロシア、ドイツに挟まれ、第 2
次世界大戦中は分割占領され、大戦により人口の 5 分
の 1 の犠牲者を出しました。それによりソ連体制下に入
ることになりましたが、1989 年に非社会主義政権
が発足し、1999 年には NATO に、2004 年には EU
に加盟。ここ数年は安定した経済運営を続けています。
1995 年、世界的映画監督アンジェイ・ワイダ氏の
先導により、ポーランドの古都クラクフに「日本美術・
技術センター」が誕生しました。それは「マンガ・セ
ンター」という愛称で呼ばれ、熱心な日本美術コレク
ターであったフェリックス・ヤシェンスキ氏が収集した
欧州有数の浮世絵コレクション展示ほか、様々な日
本文化紹介活動が行われています。
EU 加盟以降、ポーランドには日系企業をはじめ各
国の直接投資が急速に拡大していますが、人材の質的
レベルが高いことを考えると、日系企業にはポー
ランドに研究・開発拠点を設置するよう勧めたいとされ
ました。
2015 年に本学の派遣学生が同国を訪れ、若い世代
の交流が盛んになることに期待がかかります。



日本医科大学付属病院で医師の話の中 3 生

本校の「キャリア教育」は、単に将来就職するこ
とではなく、ひとりの自立した女性として社会貢
献し、心豊かに生きていくために、自分の人生をア
サインできる能力を養うことを目的としています。そ
の一端として 10 月には、中学 3 年生が日本を代表す
る企業・大学病院など 8 つの業種を訪問し、大人が
「生き生きと働く姿」を見学。個々の将来の姿と重
ね合わせました。
10 月 4 日、中学 3 年生が 坂、西武百貨店池袋本店 オ(大崎)、三菱東京UFJ
TBS 放送センター(赤 (南池袋)、株式会社サンリ J 銀行駒込支店(駒込)、
株式会社方 中(個々が訪問する企業・
ブロン(西 病院について十分な下調べ
新宿)、ホ を実施。当日は、業務内容
テルニュー りがいに詳細、仕事のや
オータニ東 質問し、丁寧な回答をいた
京(紀尾井 だきました。
町)、清水 西武百貨店池袋本店を訪
建設株式会 問した森田菜々さん(竹
社(京橋) は、以下の感想を寄せてく
日本医科大 れました。
学付属病院 (千駄木)
を訪問。大
人が働く姿
を通して、
「社会で自
立して働く
ことの意味
つあります。ひとつは環境
義」を学ぶ 活動・支援活動です。一日に
ました。 出る廃棄物の量が 11・6t
それ先 であるにも関わらず、それ



森田さん

中学 3 年生 「自立して働く姿」を学ぶ

「印象に残ったことが二
つあります。ひとつは環境
活動・支援活動です。一日に
出る廃棄物の量が 11・6t
であるにも関わらず、それ

高校

日本獣医生命科学大学説明会

進路指導部主催(佐藤 泰正部長)による「日本
獣医生命科学大学説明
会」が 9 月 11 日、駒込キ
ャーパスで開かれました。
同大は武蔵野市に位置
し、文京学院大学と連携
協定を結ぶ日本医科大
のグループ大学で、日
医科大学付属病院が、来
年開設予定の本学の看護
学科の実習病院となつた
ことなどご縁で、今回
参加者は、理数クラス
と文理科クラスから計 23
名。自らの意思で参加し
た。生徒たちだけに、最
後まで集中力を切らさず真
剣に耳を傾けていまし
た。全体説明の後の個別
相談にも、多くの生徒が
率先して参加しました。
先方の先生方からは、
生徒の礼儀正しく熱心な
態度、言葉遣い等に対し
て「素晴らしい」とい
う評価をいただきました。

ら 100%リサイクルし
ていることに驚きました。
また、商品を納入する際
に排気ガスが増えること
から、夜に配達している
ことにも驚きました。と
ても環境に配慮している
感じました。支援活動で
貧しい国々に靴などを寄
し、世界にも目を向けて
ることをすごいと思いま
した。二つ目は、どの場
面でもお客様を一番に考
えています。全ての場所
にお客様が気持ちよく
いて、お客様が気持ちよ
く買物できる工夫がされ
ていて、従業員全員が誇
りを持って働いているこ
とを感じました。このよ
うに、世界にも目を向
けることをすごいと思
いました。私もいつか
仕事をする時がきたら、
誇りを持って働きたいと
思います。その他ご感想
も、企業理念に共感、働
く姿への憧れや感動など
に満ち溢れ、未来ある
15 歳の生徒たちは、
またひとつ将来の夢に
向け一歩を踏み出し
ました。

Green Spirits



人間福祉学科の
未来は、日本の未
来に直結すると
言ったら、大げさ
でしょうか？世
界が経験したこと
のない速度で、急
激に少子高齢社会
になってしまっ
た日本。しかし、
介護の担い手も、
ソーシャルワーカー
も社会の負担にた
え得る人材は少な
いのが現状です。
わが人間福祉学科
も、16 年間、多く
の多彩な学生を社会
に送り出し、現場の
力な人材として活躍
しています。しかし
ながら、福祉界全
体の発信力の問題な
か、世間は日本の未
来を託す人材の養成
にあまり関心を示
していません。
本学だけではな
く、「ふくし」には
人気のない状況が
続いています。しか
も復活の兆しは見
えません。
今後爆発的に増
加する高齢者が安
心して老後を送る
ためには、福祉学
科を志す若人が増
えること、それも
熱心さと情熱な
頭を併せ持つ若
人が本学科にあ
ふれることが重
要なことだと、心
底思っています。資格をた
くさん取らせるだけで
なく、ソーシャルワ
ーカー養成には自信
があります。地域連
携センター BICS の
活動はじめ、実習教
育、卒業生であるソ
シアルワーカーとの
事例検討会などの
教育活動の充実
に自信があります。
BICSには 400 名の
学生が日々活動し、
地域に貢献してい
ますし、実習教育
にかける教員と職
員の方々の協働体
制は素晴らしい
です。卒業生を巻
き込んで在学
生を育てるシス
テムもあ
るのですから。
こうした活動を
思い、高
校生が多いか
少ないか、未
来を分ける
のではない
でしょうか。
あと 12 年後、
千支が一
回リしたら
介護問題
をはじめ
とした深刻
な事態が予
想されてい
ます。それ
は日本のベ
ビーブーマ
ーが晴れて
長寿、つま
り後期高
齢者となる
ことであ
り、これが
大きな問
題であるこ
とから「2025
年問題」と
言われてい
ます。
しかしなが
ら、ピンチ
はチャンス。
この事態を
乗り切ること
ができれば
、世界に
覇をた
たけ、存
在感を示
し、「日本
モデル」
はシステム
として販
路を開拓
できるか
もしれ
ません。
今がその
分水嶺。
いさか強
引な
しめくり
ですが、
このよ
うに考
えら
れ、人間
福祉学
科に多
くの志
のある
学生を
集める
ことが
でき
れば、
わが
国の
将来も
明るい
と、私
は思
います。

熱き心と伶俐な頭脳で 笹岡真弓 人間福祉学科長／教授

しかしなが
ら、ピンチ
はチャンス。
この事態を
乗り切ること
ができれば
、世界に
覇をた
たけ、存
在感を示
し、「日本
モデル」
はシステム
として販
路を開拓
できるか
もしれ
ません。
今がその
分水嶺。
いさか強
引な
しめくり
ですが、
このよ
うに考
えら
れ、人間
福祉学
科に多
くの志
のある
学生を
集める
ことが
でき
れば、
わが
国の
将来も
明るい
と、私
は思
います。

高校2013年度SSH(スーパーサイエンスハイスクール)便り

「理系女子交流会」本校にリケジョが参集!

都内女子校で唯一、文部科学省からSSHとコアSSHに採択されている本校では、校内外の専門家による指導をいただき、生徒たちは日々、新しい研究や発表に挑戦しています。

昨年引き続き、「理系SSH指定校12校のうちの本校(リケジョ)交流会」が10月6日、本校のBAL(立多摩科学技術高等学校のStudio)で開かれ、都内S高校生と関係者・総勢40名が交流。生徒はトークセッションとポスター発表を行いました。経験が深まりました。今回のゲストは、東京大



「CHORDxxCODE」のメンバー



プレゼン能力を発揮する本校生徒(右から2人目)

学大学院出身の女性研究者7名が集まるエンジニアリング・サロン「CHORDxxCODE」(コードコード)のメンバー4名(橋田朋子さん・大谷智子さん・金ジョンヒョンさん、久保友香さん)。女性的感性(CHORD)と、論理的思考(CODE)によって、日々の生活を分析し、幸せを導くための新しいメソッドやデバイスを開発を目指しているグループで、以下のメソッドに基づく活動を行っています。

★「おしゃべり」メンバー全員での女性的な感性に基づく「おしゃべり」から、共通する「CHORD」を発見。★「おさぼり」それを論理的思考で「CHORD」化し、具体的な案を設計。★「おつくり」それを具現化するため、プロトタイプ(原型)の設計。★「おひろめ」さらには他の「おひろめ」を聞くことで、新たな刺激を受けました。後半は、各高校の生徒がこれまで研究を重ねた各テーマに基づいて、まさに「おひろめ」を実施。本校は「ニジュースにモノ申す」「文京区「長い温度計」

「様々な色における光の吸収と反射」「空気抵抗による速度の多段階増加」「奇跡の果実から奇跡を取り出す!!」ミラクリンの抽出「卵の殻で再生チヨークを作る」「クロロゲン酸である島田燐子学園長と川邊信雄学園長の写真が映し出される中で式典が進行。田中暁二喜喜市長、三ツ林ひろみ衆議院議員、作曲家・森山慎也氏、梅澤佳一埼玉県議会議員、細井欣作元あさひ銀行副社長、本田健治後援会会長らが顔を揃え、上野さんにエールを送りました。

上野さゆりさんが20周年記念コンサート

本学OGの歌手

短期大学の20回生で歌手の上野さゆりさんが10月12日、久喜総合文化会館大ホールで、歌手生活20周年記念「上野さゆりコンサート」を開きました。

上野さんは短大卒業後、りそな銀行本店営業部に勤務し、国際金融ジャンルで実力を発揮。日銀代理店・外国為替業務等を担当しましたが、夢であった歌手への道を実現するためにこの世界へ進路転換。艶のある声質と歌唱力で人々の心をつかみました。



森田会長(右)が祝辞

前作『さらばサハリン』大槓橋(徳間ジャパンコミュニケーションズ)では、地元・埼玉をはじめ、関東・北海道地区に楽曲の浸透を図る活動を活発に実施。ファンを増やし続けています。当日は、舞台バックのスクリーンに上野さんの恩師

『おんな化粧』を熱唱! 元・埼玉をはじめ、関東・北海道地区に楽曲の浸透を図る活動を活発に実施。ファンを増やし続けています。当日は、舞台バックのスクリーンに上野さんの恩師

20周年記念曲『おんな化粧』(同)は、歌詞の中にある「強生きよ」というメッセージが、現在の「おんな化粧」の心境を表し、心に響く作品です。カッティング曲高山本線は、三味線の伴奏が魅力的な曲で、上野さんのパワフルさとマッチしています。

第2部の始まりでは、上野さんが『おんな化粧』を情感を込めて歌い上げ、ファンを魅了しました。上野さんと親交を結ぶ森田喜代子文京学院校友会会長も、川邊学園長のメッセージと花束を持って登壇。上野さんが本学の学生として勉学に勤しんだ姿が伝えられ、会場からは大きな拍手が送られました。

心理臨床・福祉センター「ほっと」

公開講座で古田准教授が熱く語る

心理臨床・福祉センター「ほっと」(永久ひさ子センター長・人間学部教授)主催の一般の方を対象にした公開講座が10月20日、ふじみ野キャンパスで行われました(参加者22名)。「認知症の行動理解と支援」について講義する古田准教授



「認知症」について講義する古田准教授

援く心理・脳機能の側面より「ほっと」をタイトルに、保健医療技術学部作業療法学科の古田准教授が講師を担当。認知症とは、「後天的な脳の病変により、正常に発達した知的機能が全般にかつ持続的に低下し、日常生活に支障を生じた状態」とされています。認知症を来す脳の疾患には「アルツハイマー型」「血管性型」「レビー小体型」「前頭側葉型」があり、それぞれ異なる特徴があります。

「ほっと」(永久ひさ子センター長・人間学部教授)主催の一般の方を対象にした公開講座が10月20日、ふじみ野キャンパスで行われました(参加者22名)。「認知症の行動理解と支援」について講義する古田准教授

「ほっと」(永久ひさ子センター長・人間学部教授)主催の一般の方を対象にした公開講座が10月20日、ふじみ野キャンパスで行われました(参加者22名)。「認知症の行動理解と支援」について講義する古田准教授

ボージョレ・ヌーヴォーで乾杯!

卒業生・文京学院関係者の交流会「おしゃべりBunkyo」が主催する「ボージョレ・ヌーヴォー」で乾杯!が、今年も行われます。

空輸された美味しいワインと料理と生演奏で、心と体をリフレッシュしませんか? 素晴らしい生演奏は、アルバ、ピアノ。そして今年は、アロマセラピストがお勧めの「優しいスープ」も。

【日時】11月21日(木)午後6時~8時【会費】3000円(当日持参)。当日、飛び入り参加歓迎!【場所】文京学院大学本郷キャンパスサロンド・ブンキョウ(C館11階)【申込】03-56084-4811(おしゃべりBunkyo係)、Eメール:oshare@bgu.ac.jp

文京学院シアターカフェ

中原由美子バレエ・フレイグランス クリスマス公演で『コッペリア』上演

バレエ・フレイグランススタジオを主宰し、後進を育成している中原由美子さんが、12月に3回目のフレイグランス・クリスマス公演をシアター1010で行う。

演目は『コッペリア』全3幕(後援=足立区、区教委、東京家政学院大学)。人形作家のコッペリウスと若者たちが繰り広げる楽しい作品。構成・演出・振付は中原さん。



華麗な『コッペリア』フィナーレ

今回は、プロダンサー・バレリーナを中心に、オーディションによるメンバーも出演。バレエ講座つきのため、より舞台を楽しめる。美しい舞台美術や豪華な衣装などにも定評があり、見応えがある。

さらに、チケット購入者30名を抽選で、バックステージ・ツアーに無料招待(チケット1枚につき一人)。公演前日のステージのリハーサルと、舞台裏を見ることが出来る。日時は12月25日(水)午後3時~4時。希望者は往復葉書に「バックステージ・ツアー希望、住所、氏名、電話番号、購入チケット座席番号」を明記し、11月20日までに〒120-0034 足立区千住5-21-2 中原由美子バレエ・フレイグランススタジオへ。

【上演日時】12月26日(木)午後6時【場所】シアター1010【料金】全席指定/大人5000円、子ども3000円、足立区民10%引【チケット】フレイグランス・クリスマス事務局 FAX03-3604-1054、E-mail:yumiko@classic.interq.or.jp (チケット種類・枚数・氏名・住所・電話番号明記)、シアター1010(北千住) 03-5244-1011。

★学園紙読者2組4名に、中原さんからペアチケットをプレゼント。希望者は学園紙担当・渡辺宛 emi-watanabe@bgu.ac.jp までEメールで。抽選の上、当選者に通知。